

越谷市

科学技術体験センター ミラクル

Koshigaya City

Science and Technology Museum **MIRACLE**

2022年11月

運営委員会資料

第11期越谷市科学技術体験センター運営委員会委員名簿

※任期 令和3年11月8日～令和5年11月7日

No.	選出区分	委員名	選出母体	審議会における役職名	備考
1	1号委員	手嶋 駿 博	文教大学	委員長	
2	1号委員	井原 寛子	埼玉県立大学	副委員長	
3	1号委員	林えり子	公益社団法人越谷法人会	委員	
4	1号委員	金子 肇弥	埼玉東萌短期大学	委員	
5	2号委員	鈴木 雅彦	越谷市小学校長会	委員	
6	2号委員	木野内 英雄	越谷市中学校長会	委員	
7	2号委員	野口 剛志	埼玉県高等学校長協会	委員	
8	3号委員	安川 沙樹	越谷市PTA連合会	委員	
9	4号委員	柳信一郎	公募による市民	委員	
10	4号委員	池田 泰三	公募による市民	委員	
11	4号委員	大塚 克也	公募による市民	委員	

令和4年度（2022年度）
第2回 越谷市科学技術体験センター運営委員会

— 次 第 —

1 報告事項

(1) 令和4年度（2022年度）事業報告（4月～9月）について … P.13～

2 協議事項

(1) 令和5年度（2023年度）事業計画（案）について … P.19～

[別添参考資料]

- ・年度別入館者数・体験者数・体験者率の推移（平成16年度～令和4年度 * 4～9月）
- ・越谷市科学技術体験センター設置及び管理条例
- ・越谷市科学技術体験センター設置及び管理条例施行規則
- ・博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン
- ・越谷市科学技術体験センター開館に向けた新型コロナウイルス感染拡大防止ガイド
ライン

越谷市科学技術体験センター ミラクルとは

Who we are

越谷市科学技術体験センター(ミラクル)は、2001(平成13)年に開設された体験型科学館です。ミラクルは、「科学事始め～わくわく体験・夢・感動」をテーマに、主要な二つの事業(学校教育事業・生涯学習事業)を推進しています。

設置根拠

越谷市科学技術体験センターは科学技術への関心を喚起し、未来を担う創造性豊かな人材の育成を図るため、越谷市科学技術体験センターを設置する。(越谷市科学技術体験センター設置及び管理条例 第1条)

第3期越谷市教育振興基本計画 基本目標2

科学技術体験センター事業の充実

- ◆多くの市民が科学技術に興味・関心をもち、未来を担う創造性豊かな人材を育成することができるよう、学校現場や企業、サイエンスボランティアとの協力のもと、ライフステージにあわせた特色ある科学技術体験事業を開催するとともに、ほかの博物館や企業と連携した企画展を実施します。
- ◆市内小学校と連携し、学校では行なうことが難しい科学実験や科学工作の授業を実施するなど、学校利用事業を展開します。

○越谷市教育振興基本計画とは

越谷市では、市の最上位計画として令和2年度(2020年度)に第5次越谷市総合振興基本計画を策定し、令和12年度を目標年度とした本市の将来像を定め、それを実現するために6つの目標を立てています。なお、教育に関する施策については、「みんなが主体的に学び、生きかいを持って活躍できるまちづくり」を目標として、その方策を示しています。

さらに、教育分野において、教育基本法第17条第2項の趣旨を踏まえ、第5次越谷市総合振興基本計画と整合を図り、教育分野における総合計画として越谷市教育振興基本計画を策定しています。同計画では、本市のめざすべき姿として「生涯学習社会の実現をめざして」を基本理念に掲げ、その具現化に向けてどのように教育を振興していくかを明らかにしています。

また、第5次越谷市総合振興基本計画では、「持続可能な開発目標(SDGs)」の理念を踏まえ、横断的に取り組むべき地域課題の解決を図り、まちづくりを進めるなどを特徴の一つとしています。本計画においても17のゴールのうち目標4「質の高い教育をみんなに」を中心に関連するゴールを踏まえて策定しています。

○教育基本法第17条

政府は、教育の振興に関する施策を総合的かつ計画的な推進を図るため、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策その他必要な事項について、基本的な計画を定め、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

- 2 地方公共団体は、前項の計画を参照し、その地域の実績に応じ、地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない。

科学技術体験センターの機能

(1) 観察・実験体験センター

観察・実験設備を整備し、基礎科学から応用科学、先端的な科学まで魅力ある体験のスペースを整備し、青少年・市民の観察・実験体験センターとして位置付けています。

(2) サイエンスボランティアセンター

地域サイエンスボランティアやジュニアボランティアの育成及び活動の拠点センターとして位置付けています。

(3) 科学教育研修のセンター

学校などでは扱っていないジャンルを興味深く遊びながら学べるような体験型科学教育のハード、ソフトの研究開発及び研修センターとして位置付けています。

(4) 科学情報発信センター

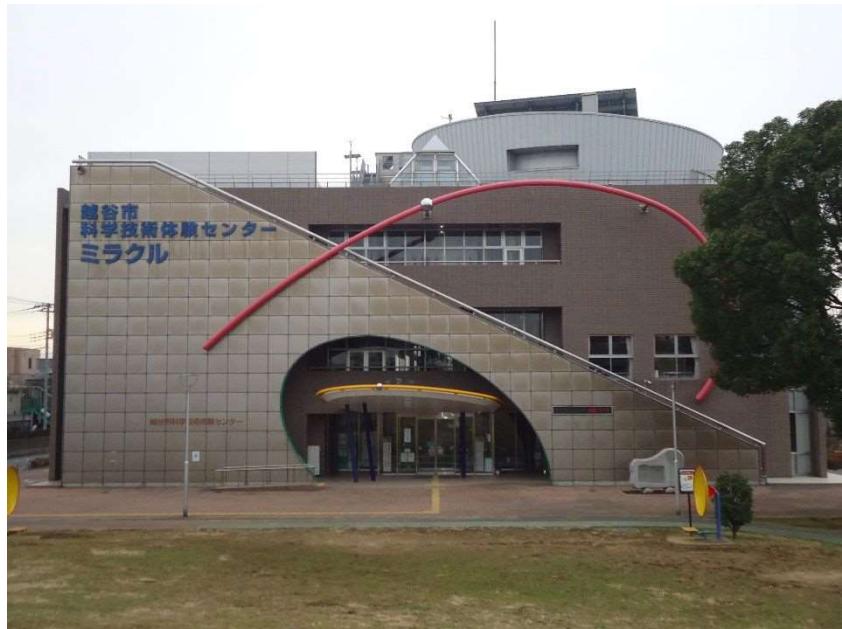
地域の小・中・高等学校や大学、産業界等との連携による科学技術・理科教育の展開の推進、児童生徒の興味・関心を高める教材の開発等の調整・開発センターとして位置付けています。

(5) 「物質とエネルギー」の科学センター

先端技術より作られた物質やエネルギー世界を参加体験的に学習できる先端技術センターとして位置づけています。

＜新型コロナウイルス感染拡大防止対策＞

- ・越谷市科学技術体験センター開館に向けた新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインの作成。（別紙参考資料参照）
- ・飛沫飛散防止板（ブース）の作成。
- ・入館カードの記入・提出。



越谷市科学技術体験センターの2つの主要事業

学校教育関係事業



生涯学習関係事業



学校教育関係事業

学校教育関係事業の概要

子どもたちの科学技術体験センターにおける科学的な体験を通じて、科学に関する事象について、興味関心を持ち、体験的に理解をすすめることを目的として事業を実施しています。主に下記の事業を展開し、学校教育との連携を積極的に図っています。

- ①市内小学3年生・5年生のすべての児童を対象に学校では行うことが難しい科学実験・科学工作授業を本センター職員(指導主事、科学教育指導員)が学校を訪問して行う学校利用事業
- ②特別な支援を要する児童生徒を対象にした科学工作体験事業
- ③小学校低学年を対象にしたプログラミング授業
- ④大学向け科学啓発指導法講座
- ⑤学校での授業の質と学習効果を高め、児童生徒の学力向上を図るため、科学技術体験センターの学校利用体験メニューを、年間指導計画に即した時期に各学級の授業で実施できるよう開発したアウトリーチ教材(指導過程と実験道具のセット)を学校に貸し出す学校教材開発事業
- ⑥市内小中学校の理科担当教員を対象とし、教員としての資質の向上を図るためのさまざまな教員研修の協力を行う研究・研修協力事業

学校利用事業

科学技術への興味・関心を喚起し、未来を担う創造性豊かな人材の育成を図るため、市内小学3年生・5年生の全児童を対象に、学校の授業では扱うことの難しいテーマを取り上げ、科学実験や科学工作などの五感を通した科学技術体験を科学技術体験センターの職員を学校に派遣し、実施しております。

また、学校利用における体験は、各学校の教育計画の中に位置付けて実施しています。

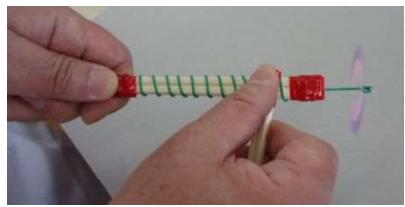
- (1)対象学年 市内小学校3年生、小学校5年生
- (2)利 用 日 水曜日、金曜日
- (3)利 用 時 間 2校時から必要な時間数



体験内容

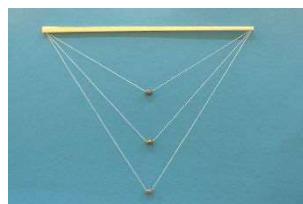
小学校3年生(1体験45分)

体験内容	目標
・ブラックスライムを作ろう	スライムを作る過程で、2つのものをまぜると新しい性質があらわれる「化学変化」を学習する
・浮沈子を作ろう	ペットボトルの水の中で浮いたり沈んだりする浮沈子を作る過程で浮く力沈む力について学習する
・回して遊ぼう	ガリガリくんプロペラ作り、ぶんぶんごま作りを通して、回転について学習する
・やじろべえで遊ぼう	「つなわたり・やじろべえ」を作る過程で、もののつり合い、バランスについて学習する
・ゴムロケットを作ろう	ゴムの力で飛ぶロケットを作り、伸ばし方や本数によって変わるゴムの性質を学習する



小学校5年生(1体験45分)

体験内容	目標
・ペットボトル顕微鏡を作ろう	レーウェンフックの顕微鏡に似た顕微鏡を作り、小さな世界を学習する
・静電気を体験しよう	静電気を利用した現象を体験し、静電気が生じるわけを学習する
・虹色スコープを作ろう	回折格子を使った簡易分光器を作り、光のしくみを学習する
・虫笛を作ろう	虫笛と呼ばれる音の出るおもちゃを作り、音の出るしくみを学習する
・不思議なふりこを作ろう	長さの違う3つの振り子を作り、振り子の性質(等時性)を学習する
・日時計を作ろう	越谷で使える日時計を作り、日時計のしくみを学習する



特別な支援を要する児童生徒を対象にした科学工作体験授業

特別な支援を要する児童生徒が、日常では体験することは難しい活動を科学技術体験センターで行うための、科学体験プログラムの開発に努めるなど、当該児童生徒の実態に合わせた科学体験できる環境づくりを推進するもの。令和元年9月からスタートした事業。

1 内 容 体験を希望する児童生徒の状況に応じた科学工作体験の実施

2 日 程 原則として火曜日又は木曜日(学校利用事業が実施されない日)

※当事業については、科学工作体験に加え、サイエンスショー、科学体験装置の体験など1日を通したプログラムも用意している。

スケジュール(例)

10:00	越谷市科学技術体験センター到着
10:15～10:45	サイエンスショー見学
11:00～12:00	科学工作体験
12:00～13:00	昼食
13:00～14:00	自由見学(体験装置)
14:10	終了

3 対 象 特別支援学校、小中学校特別支援学級等の児童生徒

4 実施方法 実施希望日1ヶ月より前に、当センターに来所いただき、担当職員(指導主事)と打ち合わせを行い、体験計画書を作成し科学技術体験センターに申請する。

※センター内の昼食は不可

最先端の小型ロボットによる小学校低学年を対象にしたプログラミング授業(派遣授業)

小学校低学年向けのプログラミング学習で、超小型ロボットを使った授業。実機を使った低学年向けプログラミング授業は全国的にも事例が少ないとから、対象を低学年に絞り実施します。具体的には、(株)ソニー・インタラクティブ・エンタテイメントに協力いただき、プログラミングの基本の「順次処理」「繰り返し」「条件分岐」を学習するための授業の組み立てを、パソコンを使わず、カードを使用して学習するプログラミング授業となります。この授業により、科学技術への関心の高まりや、教育に対する意識の恒常的な変容を期待しています(対象:小学校1・2年生)。

今年度は衛生面に万全を期すため、実機を複数人で共有せず、1人1台使用します。また、実機の保有数や教室内の密を避けるため、1学級を2つに分け行います。



ロボットトイ「toio (トイオ)」TM
© Sony Interactive Entertainment Inc. All Rights Reserved.

大学向け科学啓発指導法講座

サイエンスショーや科学実験・工作等の組み立て方や題材・教材等を、将来、教育に携わる大学生に授業します。この取り組みは、その先の児童・生徒・学生へ科学技術の振興を図ることにつながります。また、現在、幼稚園、保育所、小学校の教員を目指している学生の多くは文化系の学問を学んできていることから、本事業に参加する学生に対しても科学技術への興味関心を高める効果があります。対象は希望する大学及び短期大学で、本センター職員を派遣し実施します。

アウトリーチ事業(学校教材開発・貸出)

科学技術体験センターの学校利用体験メニューを、年間指導計画に即した時期に各学級の授業で実施できるよう開発したアウトリーチ教材(指導過程と実験道具のセット)を学校に貸し出すことにより、授業の質と学習効果を高め、児童生徒の学力向上を図ることを目的に実施しています。

アウトリーチ教材一覧

メニュー名	実施時期	関連する単元	1人分の材料費(目安)
ふわふわボールを作ろう	小3・11月	風のはたらき	50円程度
浮沈子を作ろう	小4・5月	空気と水 物の性質ー1	20円程度
備長炭電池を作ろう	小4・6月	電気のはたらき	20円程度
不思議なふりこを作ろう	小5・4月	ふりこの運動	50円程度
モーターを作ろう	小5・11月	電流のはたらき	200円程度
地球と月	小6・10月	月の形と太陽	0円
ゼネコンで体験しよう	小6・1月	電気と私たちの生活	0円
光のスペクトラルを観察しよう	中1・1月	身のまわりの現象 光の性質	0円
化学変化と分子モデル	中2・4月	化学変化と原子・分子 物質の成り立ちと化学変化	40円程度
アルミ箔電池	中3・11月	化学変化とイオン 電池とイオン	30円程度
低学年向けプログラミング	小1・2・通年		0円

<貸出方法>

・アウトリーチ教材借用申込書に必要事項を記入し、授業予定日の1ヶ月前以降2週間前までに科学技術体験センターに提出する。

※貸出の可否について、授業予定日1週間前までに科学技術体験センターより連絡あり。

・授業予定日の1週間前以降に科学技術体験センターに来館し、教材を受け取る。

※数量等を確認し、教材貸出を行う。

※1度に貸出可能な教材数は、40人分を上限とする。

・授業実施日より3日以内に、科学技術体験センターに来館し、教材を返却する。

※教材に破損・紛失等が生じた場合は、学校が実費を負担すること。

その他の事業(研究・研修協力)

市内小中学校の理科担当教員を対象とし、教員としての資質の向上を図るためにさまざまな教員研修の協力を実施する研究・研修協力事業等を実施しています。また、学校と連携した社会体験事業等を実施しています。

(※は新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止の決定がされたもの)

<主な研修協力>

- ・小学校理科実験実技自主セミナー
- ・小学校理科授業充実研修会(東部教育事務所)(※)
- ・市内小学校初任者研修(理科)(教育センター)
- ・市内中学校社会体験チャレンジ(指導課)



・県立越谷総合技術高等学校企業実習(※)

＜主な共催事業等＞

- ・市内小中学校科学教育振興展覧会(※)審査のみ実施
- ・東部地区高等学校科学教育振興展覧会(※)
- ・中学校発明創意工夫展及び研究発表会

＜サイエンスショー＞

- ・市内小中学校出張サイエンスショー

科学実験動画配信

・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響により家で過ごす時間が多くなつた児童・生徒に向けた、科学実験動画の作成・配信を行い有意義な家庭学習機会を提供する。

配信動画内容

- 1.「酸性・アルカリ性 色調べ」
- 2.「水の持つ不思議な力」
- 3.「パプリカ～音の実験～」
- 4.「振り子のウェーブ～振り子の速さの実験～」
- 5.「どうして魚は沈むのかな」「透明なビー玉と透明なボールを使った“見える”実験」
- 6.「磁石の性質を考えよう」「浮いている磁石の重さを考えよう」「物の重心を調べる実験」
- 7.「逆さにしてもこぼれない水」「どんな色にも変わる水」
- 8.「結晶の雪を降らせよう」
- 9.「水蒸気でマッチにひをつけよう」
- 10.「ミラクルの実験 LIVE SDGs って何? くだもの皮からの SDGs」
- 11.「ミラクルの実験 LIVE SDGs って何? 発電から学ぶ SDGs」

生涯学習関係事業

生涯学習関係事業の概要

青少年をはじめ多くの市民が理科や科学に対する興味・関心を持ち、未来を担う創造性豊かな人材を育成することができるよう学校現場や企業、サイエンスボランティアとの協力のもと、魅力的な科学実験や工作体験を実施しています。さらに、子どもから大人まですべての市民の科学的な思考や学習意欲が高められるよう、特色ある科学技術体験事業や年代にあわせた様々な科学講座・イベントなどを実施し科学に触れる機会を提供しています。

特別企画展

科学技術への興味、関心を喚起し、未来を担う創造性豊かな人材育成を図るため、科学館の特性を生かし、幅広い層を対象とした特色ある特別展・企画展を実施している。また、科学に興味のない市民への科学の魅力を伝え、科学への興味関心を喚起し、多くの方が科学に接する機会を提供する。



科学講座・イベント

<科学実験・工作体験>

市民をはじめ多くの人たちの科学技術に対する興味・関心を高めるために、大型実験室・工作室及び体験センターの備品等を活用して科学実験・工作体験(月ごとにメニューを変更する)を毎日実施している。

講師は、科学技術体験センターの科学教育指導員が行っている。(年間 48 事業 実施回数 1,726 回)

		科学実験体験	科学工作体験
時 間	平日	14:00~	①11:30~ ②15:30~
	土・日・祝日	①10:00~ ②14:00~	①11:30~ ②15:30~
会 場	3 階 実験室1・実験室2		1 階 工作室1・工作室2
対 象	小学 1 年生～3 年生 小学 4 年生～大人		
申 込 み	電子申請での予約受付のみ		

科学実験体験メニュー

小学 1 年生～3 年生

月	メニュー	月	メニュー
4 月	空気おもしろ実験	10 月	じしゃくで不思議発見
5 月	カラフルたまごおもしろ絵かざり	11 月	なぜ温まる？～でんしレンジのひみつ～
6 月	ホタルスライム	12 月	おもしろ絵かざり
7 月	ドライアイスで遊ぼう	1月	ミラクルあったカイロ
8 月	ミラクル花火	2月	静電気であそぼう
9 月	びんちょうたん電池	3月	けんぴきようで見てみよう

小学4年生～大人

月	メニュー	月	メニュー
4月	ミラクルの実験 LIVE～紙幣に登場する偉人と科学～	10月	光の進み方と色の秘密
5月	ミラクルの実験 LIVE～紙幣に登場する偉人と科学～	11月	なぜ温まる？～電子レンジの秘密～
6月	アルミスタンプ	12月	結晶の雪を降らせよう
7月	冷却パックのしくみ	1月	ミラクルあつたカイロ
8月	炎の色の秘密とミラクル花火	2月	静電気で遊ぼう
9月	真空の不思議	3月	顕微鏡で見るミクロの世界

科学工作体験メニュー

小学1年生～3年生

月	メニュー	月	メニュー
4月	キラキラ万華鏡	10月	われないシャボン玉
5月	お金が消えるちょ金ばこ	11月	種のグライダー
6月	ステンドグラススコープ	12月	プラ板キーホルダー
7月	スチロール船	1月	コケコップ
8月	スカイスコープ	2月	宝ばこ
9月	えきしようのマスコット	3月	ストローボール

小学4年生～大人

月	メニュー	月	メニュー
4月	液体万華鏡	10月	ビー玉衝突実験器
5月	不思議な壁～ブラックウォール～	11月	3Dビューア
6月	偏光万華鏡	12月	プラ板キーホルダーとアクリル加工
7月	ポンポン船	1月	ヒンメリ
8月	グライダー	2月	3D万華鏡
9月	液晶のストラップ	3月	不思議なふりこ

<科学講座>

科学に興味や関心を持ち、科学的にものを見る目を養う機会とするため、科学教育指導員が講座を行うほか、民間の講師を招き、企業、大学・高等学校等と連携することによる市民を対象とした講座を実施する。

○主な連携先：東京大学、埼玉大学、日本工業大学、東萌短期大学、県立越谷総合技術高等学校、

県立春日部高等学校、吉野電化工業(株)、パナソニック(株)、関東電気保安協会

<サイエンスショー>

市民をはじめ多くの人たちの科学技術に対する興味・関心を高めるために、科学の実験ショーを実施しています。

外部講師（年間 6 事業、実施回数 6 回）

実施月	内 容	会場
5月	五十嵐美紀サイエンスショー	4階 多目的ホール
8月	くす田くす博サイエンスショー	4階 多目的ホール
11月	Dr.ナダレンジャーのサイエンスショー	4階 多目的ホール
1月	長嶋先生のサイエンスショー (神奈川県伊勢原市立山王中学校教諭)	4階 多目的ホール
2月	北野貴久のマジックサイエンスショー (私立神戸村野工業高等学校教諭)	4階 多目的ホール
3月	東大CASTのサイエンスショー	4階 多目的ホール

センター内サイエンスショー

	内 容	
時 間	平日	なし
	土日祝日	① 10:45～ ②14:45～
場 所	土日祝日	4 階 多目的ホール
内 容	4 階 多目的ホール	爆発、水溶液の化学変化、空気砲のダイナミックな実験

※夏休み期間等の長期休業期間は平日も実施



I 学校教育関係事業

1 学校利用事業

事業名		学級数(学級)	人数(人)
3年生	ブラックスライムを作ろう	44	1,416
	浮沈子を作ろう	18	580
	回して遊ぼう	20	625
	やじろべえで遊ぼう	4	109
	ゴムロケットを作ろう	10	320
5年生	ペットボトル顕微鏡をつくろう	8	282
	静電気を体験しよう	0	0
	虹色スコープを作ろう	21	692
	虫笛を作ろう	13	425
	不思議なふりこを作ろう	25	863
	日時計を作ろう	5	168
合 計		168	5,480



※小学校3年生:16校実施 小学校5年生: 13校実施

「静電気を体験しよう」は11月～3月限定

2 特別な支援を要する児童生徒を対象とした科学工作体験事業

実施日	学校名	人数(人)	備考
6月7日(火)	草加かがやき特別支援学校 5年	50	
7月26日(火)	放課後なかよしクラブ	14	
8月18日(木)	放課後なかよしサークル	13	
合 計	3団体	77人	

3 アウトリーチ事業(学校教材開発)

合 計	0件
-----	----

※「低学年向けプログラミング」を3校に貸出予定

4 団体利用(施設利用・授業協力)

期日	事業名	人数(人)	備考
4月28日(木)	越ヶ谷小学校5年生(授業協力:発電について)	134	
5月17日(火)	南越谷小学校特別支援学級 (施設利用:企画展 MONEY 紙幣に登場する偉人と科学)	3	
6月9日(木)	低学年向けプログラミング授業 大袋東小学校2年生	74	
6月23日(木)	低学年向けプログラミング授業 大袋小学校2年生	83	
7月14日(木)	低学年向けプログラミング授業 大沢北小学校2年生	79	
6月30日(木)～ 7月20日(水)	越ヶ谷小学校(授業協力:顕微鏡貸し出し)		35台
9月8日(木)	低学年向けプログラミング授業 宮本小学校2年生	98	
9月13日(火)	低学年向けプログラミング授業 鶯後小学校2年生	121	
9月1日(木)～30日(金)	越ヶ谷小学校(授業協力:顕微鏡貸し出し)		36台
合計	9事業	471人	

5 その他の事業(研修・研究協力)

期日	事業名	人数(人)	備考
7月5日(火)	市内小中学校出張サイエンスショー 平方小学校3・5年生	133	
7月7日(木)	市内小中学校出張サイエンスショー 南越谷小学校1年生	293	
7月7日(木)	市内小中学校出張サイエンスショー 蒲生小学校4年生	163	
7月12日(火)	市内小中学校出張サイエンスショー 弥栄小学校4・6年生	156	
9月9日(金)	市内小中学校出張サイエンスショー 大間野小学校4年生	98	
9月9日(金)	第1回小学校理科実験実技自主研修セミナー	12	
9月14日(水)	市内中学校発明創意工夫展審査	30	
9月14日(水)	市内小中学校科学展審査	9	
合計	8事業	894人	

II 生涯学習関係事業

1 科学講座

★新規事業

月	期日	講座名	人数	講師等
4月	毎日(平日1回、土日祝日2回)	実験体験 (対象:小学4年生～大人)★	575	職員(科学教育指導員)
	毎日(平日1回、土日祝日2回)	実験体験 (対象:小学1年生～3年生)	142	職員(科学教育指導員)
	毎日(1日:2回)	工作体験 (対象:小学4年生～大人)	67	職員(科学教育指導員)
	毎日(1日:2回)	工作体験 (対象:小学1年生～3年生)	106	職員(科学教育指導員)
	毎日	ワークショップ (かんたんな工作体験)	1767	委託(通年)
	毎日(1日:4回)	ムーンウォーカー (科学体験装置)	436	委託(通年)
	土日祝日2回	サイエンスショー	831	委託(通年)
	4月2日(土)	パナソニックの「家ライト」作り教室★	19	外部講師
	4月10日(日)	ウインドチャイムを作ろう～星々からのメッセージ～	8	職員(科学教育指導員)
	4月17日(日)	風に向かって走れ！～ウインドカーを作ろう～	9	職員(科学教育指導員)

4月 23日(土)	子ども電気教室～果物や野菜は電池になるの？～	3	外部講師
4月 29日(祝・金)	蛍光 X 線分析装置で身近なものを調べよう	17	職員(科学教育指導員)
4月 29日(祝・金)	旋盤で作る金属コマ	6	職員(科学教育指導員)
4月 30日(土)	1円玉と10円玉の科学★	8	職員(科学教育指導員)
5月	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象:小学4年生～大人)★	584	職員(科学教育指導員)
	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象:小学1年生～3年生)	130	職員(科学教育指導員)
	毎日(1日:2回) 工作体験 (対象:小学4年生～大人)	64	職員(科学教育指導員)
	毎日(1日:2回) 工作体験 (対象:小学1年生～3年生)	156	職員(科学教育指導員)
	毎日 ワークショップ (かんたんな工作体験)	1733	委託(通年)
	毎日(1日:4回) ムーンウォーカー (科学体験装置)	456	委託(通年)
	土日祝日2回 サイエンスショー	799	委託(通年)
	5月1日(日) コーディーロッキーでプログラミング入門 ～パソコンでロボットを動かそう～	5	職員(科学教育指導員)
	5月3日(祝・火) 五十嵐美樹のサイエンスショー★	199	外部講師
	5月5日(祝・木) ぜんぶ見せます！サイエンスショー	125	委託
5月 8日(日)	親子科学教室～オリジナルカーをつくろう～	20	職員(科学教育指導員)
5月 15日(日)	古代の超合金！ミニ青銅鏡をつくろう	6	職員(科学教育指導員)
5月 22日(日)	越谷総合技術高校の「なでしこ」で学ぶプログラミング教室★	10	外部講師
5月 29日(日)	吉野電化工業のオリジナル金めっきをつくろう	11	外部講師
6月	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象:小学4年生～大人)	136	職員(科学教育指導員)
	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象:小学1年生～3年生)	107	職員(科学教育指導員)
	毎日(1日:2回) 工作体験 (対象:小学4年生～大人)	44	職員(科学教育指導員)
	毎日(1日:2回) 工作体験 (対象:小学1年生～3年生)	90	職員(科学教育指導員)
	毎日 ワークショップ (かんたんな工作体験)	1439	委託(通年)
	毎日(1日:4回) ムーンウォーカー (科学体験装置)	320	委託(通年)
	土日祝日2回 サイエンスショー	692	委託(通年)
	6月12日(日) 発電からのSDGs～とことん発電ワールド～★	8	職員(科学教育指導員)
	6月18日(土) 越谷総合技術高校の「食」にまつわる科学教室★	12	外部講師
	6月19日(日) 越谷総合技術高校の手作りすもうロボット製作	18	外部講師
	6月21日(火) 大人のための生物学講座～歴史に見る病気～★	15	外部講師
	6月30日(木) 大人のための生物学講座～花粉症が増加した理由～★	15	外部講師
7月	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象:小学4年生～大人)	123	職員(科学教育指導員)
	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象:小学1年生～3年生)	139	職員(科学教育指導員)
	毎日(1日:2回) 工作体験 (対象:小学4年生～大人)	92	職員(科学教育指導員)
	毎日(1日:2回) 工作体験 (対象:小学1年生～3年生)	175	職員(科学教育指導員)
	毎日 ワークショップ (かんたんな工作体験)	2188	委託(通年)
	毎日(1日:4回) ムーンウォーカー (科学体験装置)	555	委託(通年)
	土日祝日2回 サイエンスショー	1111	委託(通年)
	7月3日(日) ぶんぶんシャボン玉	7	職員(科学教育指導員)
	7月5日(日) 大人のための生物学講座～細菌と健康～★	12	外部講師
	7月10日(日) 中村先生の実験教室 ころりん～坂道実験～★	13	外部講師

7月 16 日(土)	熊谷地方気象台の大人のための防災講座 ～竜巻や大雨による災害から身を守るために～★	9	外部講師
7月 18 日(祝・月)	My 地球儀をつくろう～本当の地球を知ろう～★	15	外部講師
7月 24 日(日)	小学 5・6 年実験教室～不思議体験！～★	5	職員(科学教育指導員)
7月 27 日(水)	小学 3・4 年実験教室～顕微鏡で見てみよう～★	10	職員(科学教育指導員)
7月 31 日(日)	中学生実験教室～放射線を観察しよう～★	8	職員(科学教育指導員)
8月	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象: 小学4年生～大人)	248	職員(科学教育指導員)
	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象: 小学 1 年生～3年生)	320	職員(科学教育指導員)
	毎日(1 日: 2 回) 工作体験 (対象: 小学4年生～大人)	145	職員(科学教育指導員)
	毎日(1 日: 2 回) 工作体験 (対象: 小学 1 年生～3年生)	251	職員(科学教育指導員)
	毎日 ワークショップ (かんたんな工作体験)	2583	委託(通年)
	毎日 情報コーナー (科学に関する調査: 書籍・PC)	中止	委託(通年)
	毎日(1 日: 4 回) ムーンウォーカー (科学体験装置)	702	委託(通年)
	土日祝日 2 回 サイエンスショー	1214	委託(通年)
	土日祝日 2 回 科学ビデオシアター	中止	委託(通年)
	土日祝日 2 回 サウンドラボ	中止	委託(通年)
	土日祝日 2 回 ロボット公開(AI ロボット)	中止	委託(通年)
	土日祝日 2 回 手回し発電	中止	委託(通年)
	8月 6 日(金) 埼玉東萌短期大学のかくわくわくひろば おにいさん、おねえさんと楽しもう！★	71	外部講師
	8月 7 日(日) 小学1・2年生実験教室★	8	職員(科学教育指導員)
	8月 11 日(木) くす田くす博サイエンスショー★	175	外部講師
9月	8月 13 日(土)～16 日(火) COOL CHOICE ～地球温暖化への気づきと一人一人の行動～	171	職員(科学教育指導員)
	8月 13 日(土)～16 日(火) Climate Change VR シアター	102	職員(科学教育指導員)
	8月 21 日(日) 親子 DIY 「ゴムはエネルギー」～動くおもちゃをつくろう～★	20	職員(科学教育指導員)
	8月 24 日(水) 夏休み子ども電気教室～モーターのしくみを学ぼう～★	11	外部講師
	8月 28 日(日) 細胞分裂の観察とウニを使った生命スタートの瞬間★	7	職員(科学教育指導員)
	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象: 小学4年生～大人)	102	職員(科学教育指導員)
	毎日(平日1回、土日祝日2回) 実験体験 (対象: 小学 1 年生～3年生)	175	職員(科学教育指導員)
	毎日(1 日: 2 回) 工作体験 (対象: 小学4年生～大人)	97	職員(科学教育指導員)
	毎日(1 日: 2 回) 工作体験 (対象: 小学 1 年生～3年生)	128	職員(科学教育指導員)
	毎日 ワークショップ (かんたんな工作体験)	1777	委託(通年)
	毎日 情報コーナー (科学に関する調査: 書籍・PC)	中止	委託(通年)

9月18日(日)	分解と組み立てで学ぶパソコンのしくみ	6	外部講師
9月19日(日)	ミラクル自然観察教室～身近な生き物を探してみよう～★	29	外部講師
9月24日(土)	空気と水の性質を調べよう～ストロー空気鉄砲と教訓茶碗づくり～★	9	職員(科学教育指導員)
9月25日(土)	全部見せます！サイエンスショー	157	委託
合計	84事業(中止を含めず)		25,366人

2 団体利用

期日	事業名	人数(人)	備考
4月1日(金)	児童デイサービスまほろ南浦和	19	
5月18日(水)	赤山保育所	49	
6月2日(木)	赤山保育所	97	
6月3日(金)	市内見学バスツアー：市長公室広報シティプロモーション課	11	
6月18日(土)	ヒツナ	16	
7月9日(土)	高和保育園	23	
7月18日(月)	らんらん青空	15	
7月28日(木)	Cosmos	18	
8月9日(火)	縁コラージュ	15	
8月10日(水)	キッズの森川口	17	
8月16日(火)	リズム東伊興	15	
9月11日(日)	ボイスカウト川口第21	45	
9月23日(金)	きつずデイゆめ	16	
9月30日(金)	越谷市観光協会	34	
合 計	14事業	390人	

3 貸室利用者数

期日	事業名	人数(人)	備考
6月11日(土)	ミラクルアドベンチャー	25	
6月25日(土)	ミラクルアドベンチャー	25	
7月9日(土)	ミラクルアドベンチャー	25	
7月23日(土)	ミラクルアドベンチャー	25	
8月27日(土)	ミラクルアドベンチャー	25	
9月10日(土)	ミラクルアドベンチャー	25	
9月24日(土)	ミラクルアドベンチャー	25	
合 計	6事業	175人	

4 企画展示

開催期間	企画展示名	備考
3月15日(火)～6月5日(日)	MONEY 紙幣に登場する偉人と科学★	
8月2日(火)～	SDGsって何？	
合計 2事業		

III 利用状況

令和4年度の利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
開館日数 (日)		26	25	26	27	25	25	154
学校教育関係事業	学校利用 〔上段：人 下段：校〕	0	339	1,232	583	0	670	2,824
		0	6	12	5	0	6	29
	特別支援事業 〔上段：人 下段：団体〕	0	0	50	14	13	0	77
		0	0	1	1	1	0	3
	団体利用(施設利用・授業協力) (人)	134	3	157	79	0	219	592
	その他の事業 (人)	0	0	0	745	0	149	894
生涯学習関係事業	科学講座 合計 (人)	3,994	4,298	2,896	4,462	6,028	3,688	25,366
	科学実験体験 (人)	717	714	243	262	568	277	2,781
	科学工作体験 (人)	173	220	134	267	396	225	1,415
	科学講座 講師：職員 (人)	48	31	8	30	308	37	462
	科学講座 講師：運営業務委託 (人)	0	125	0	0	0	157	282
	科学講座 講師：外部講師 (人)	22	220	60	49	257	35	643
	通年事業(運営委託) 合計 (人)	3,034	2,988	2,451	3,854	4,499	2,957	19,783
	サイエンスショー (人)	831	799	692	1,111	1,214	767	5,414
	ムーンウォーカー (人)	436	456	320	555	702	413	2,882
	情報コーナー (人)	0	0	0	0	0	0	0
	ワークショップ (人)	1,767	1,733	1,439	2,188	2,583	1,777	11,487
	その他(ロボット、ラボ、科学ビデオ等) (人)	0	0	0	0	0	0	0
	その他の事業 (人)	0	0	0	0	0	0	0
団体利用 〔上段：団体 下段：人〕	1	1	3	3	3	3	14	
	19	49	124	56	47	95	390	
貸室利用者数 (人)		0	0	50	50	25	50	175
入館者数 (人)		5,574	6,528	5,959	6,905	6,460	6,267	37,693
1日平均入館者数 (人)		214	261	229	256	258	251	245
体験者のべ総数 (人)		4,128	4,640	4,335	5,883	6,041	4,726	29,753
体験者率 (%)		74.1	71.1	72.7	85.2	93.5	75.4	78.7
開館からの 入館者数累計(人)		3,185,495	3,192,023	3,197,982	3,204,887	3,211,347	3,217,614	

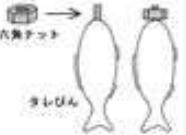
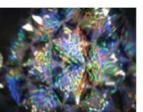
I 学校教育関係事業

①学校利用事業

本センター職員（指導主事、科学教育指導員）が学校を訪問して授業を行う。授業は理科室、図工室で行う。なお、実施可能な体験については現在検討中である。

②特別な支援を要する児童生徒を対象とした科学工作体験事業

特別な支援を要する児童生徒が、日常では体験することは難しい工作体験を実施する。令和5年度の月ごとの工作メニューや、学校利用事業の工作メニューを改良して実施する。なお随時利用できる工作メニューは次の通りとなる。

<p><u>浮沈子を作ろう</u></p> <p>水の中で、浮いたり沈んだりする不思議なおもちゃを作ります。</p> <p>※円筒形のペットボトル持参 (材料費：20円)</p>	  <ul style="list-style-type: none"> ナットを回してしめる ペットボトルを押す
<p><u>ブラックスライムを作ろう</u></p> <p>2つのものを混ぜると新しい性質があらわれることを利用してスライムを作ります。</p> <p>※カップ持参 (材料費：30円)</p>	  <ul style="list-style-type: none"> 割り箸でかき混ぜる
<p><u>キラキラ万華鏡</u></p> <p>ホログラムシートとカッティングミラーを使って、簡単な万華鏡を作ります。(材料費：40円)</p>	  <ul style="list-style-type: none"> セロテープ、両面テープで貼る のり付けする

③小学校低学年向けプログラミング講座

本センター職員（指導主事）が学校を訪問して授業を行う。授業は理科室・家庭科室・コンピュータ室を使用し、個人で思考する授業形態で行う。市内小学校の低学年を対象に、年間10校程度実施する。

④大学向け科学啓発指導法講座

市内の大学および短期大学への情報提供を行う。

⑤アウトリーチ事業

市内小中学校への情報提供を行う。「小学校低学年向けプログラミング講座」周知に努める。

⑥その他の事業

- ・引き続き、市内小中学校の理科担当教員を対象とし、教員としての資質の向上を図るためのさまざまな教員研修の協力を行う研究・研修協力事業等を実施する。また、学校と連携した社会体験事業等を実施していく。

期日	事業名	備考
8月	東部地区小学校・義務教育学校（前期課程） 理科授業充実研修会	その他
9月	市内中学校発明創意工夫展及び研究発表会	その他
9月	市内小中学校科学教育振興展覧会	その他
9月	東部地区高等学校科学教育振興展覧会	その他
9月～11月	小学校理科実験実技自主研修セミナー	その他
10月	市内小学校初任者研修(理科)	その他
2月	県立越谷総合技術高等学校企業実習	その他
年間	市内中学校社会体験チャレンジ事業	その他
合 計	8事業	

II 生涯学習関係事業

事業実施につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって変更する場合があります。また、運営方針につきましては「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（出所：文化庁・公益財団法人日本博物館協会）に基づくものとします。

1 科学講座

① 科学実験・工作体験

平日は科学実験1回、工作2回。土日祝日等は科学実験2回、工作2回実施する。学校利用事業（50日程度）及び特別な支援を要する児童生徒を対象とした科学工作体験事業（10日程度）、低学年向けプログラミング授業（10日程度）等の実施日を除く開館日（240日程度）に実施する。

開催日：240日程度（平日：120日程度 土日祝日：117日）

開催講座数 低学年 828講座 4年生以上 828講座(年間48事業)

講座内容 科学実験体験：実験による化学反応等の学習

科学工作体験：工作による物理動作等の学習

② 科学講座（講師：職員）

開催講座数 40講座程度

講座内容 物理：18講座 化学：10講座 生物：5講座 地学：4講座
プログラミング：3講座

③ 科学講座（講師：委託）

開催講座数 23講座程度

講座内容 出張サイエンスショー、全部見せますサイエンスショー等

④ 科学講座（講師：外部講師）

開催講座数 35講座程度

講座内容 物理：10講座 化学：10講座 生物：12講座 地学：3講座

⑤ 通年事業（委託）

ワークショップ、ムーンウォーカー、サイエンスショー、科学ビデオシアター他

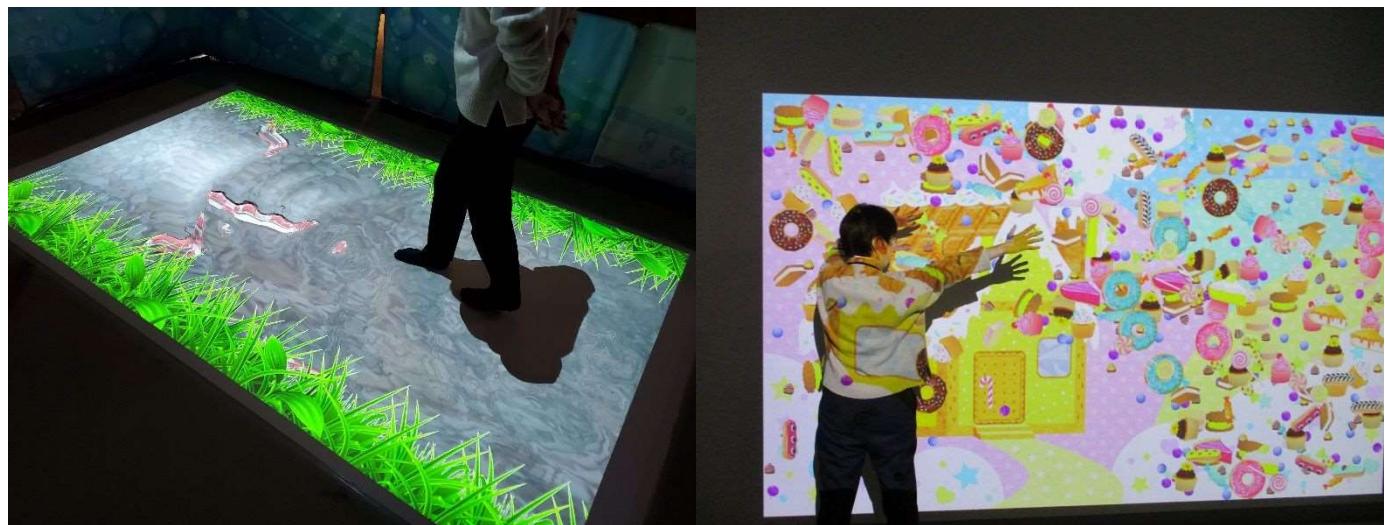
2 企画展示（予定）

・特別展 色と光の科学（仮称）（関連科学講座実施）

・その他科学に関連する企画展示

3 その他

- ・非接触型体験装置（インタラクティブ体験装置）
～プロジェクションマッピングを利用した体験装置の導入～



- ・体験装置の活用

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（出所：文化庁・公益財団法人日本博物館協会）に基づき、現在設置している接触型（ハンズオン）体験装置については感染予防を徹底した上で使用できるようにします。

科学体験装置 Science study experiencing device

2階を中心に配置されている科学体験装置を効果的に活用していただき、科学技術に対する興味・関心を高めるために実施します。(※1)

体験装置の概要（業務委託）

装置名	内 容	装置名	内 容
不思議な水車	形状記憶合金を用いた水車装置。実際にはありえない擬似的な永久機関の展示により、どうして動くのか、エネルギーはどこにあるのかを、自分で発見できる。	ライトハーブ	手を近づけることにより色の変化するライトを観察し、電気の世界の不思議を樂むことができる。
ムーンウォーカー	宇宙開発をテーマとして、月面上で歩行する感覚を疑似体験できる装置。※	光てっぽう	天井に設置してある模型飛行機に光を当てることにより模型飛行機回転させ樂むことができる。
不思議な物質 (超伝導物質)	サイエンスショーの中で、超伝導についての説明で演示する。永久磁石を貼り付けたメビウスの輪のレールと液体窒素で冷却した超電導物質を使って、マイスター効果とピン止め効果を説明する。	サウンドラボ	サウンドソフトウェアを使って製作した紙芝居など楽しむことができる。
ショーステージ	科学への興味を引き出し、自分でもやってみようという好奇心を引き出すため、できるだけ数多くの実験をショ一仕立てで提供していく実験ステージ。	影であそぼう	蓄光パネルにストロボ光を使って人の影を固定し、思い思いのポーズによる光の世界を楽しむことができる。(夏休みサイエンスショーのみ)
進化する科学技術 (マルチビジョンモニター)	現在注目されている先端科学技術の内容や方向性を利用者へ伝える環境映像装置。	不思議なスピーカー	骨の振動により音が聞こえることを体験する装置。
ウェザーステーション	自然の様々な現象を目で見て、数字として感じ取るために、風向、気温、湿度、風速、雨量、気圧、日射量を測定し、表示する気象観測装置。	科学創造 グラフィック	「失敗の殿堂」「天才AINシュタインの成績表」「調和と創造のギャラリー」の3枚のグラフィックパネルからなり、それぞれのパネルを見ることにより、科学に対する興味・関心を高めることができる。
科学者との対話 (シアター用ソフト)	世界中の先端技術に関わる科学者から、越谷の子どもたちに向けたメッセージや先端技術のわかりやすい解説を映像と音声により伝える。	科学者との対話 (パソコン装置)	ノーベル賞受賞者をはじめとした世界各国の著名な36人の科学者や技術者の方々から越谷市の方へのメッセージを、パソコンを通して知ることができる。
鏡の壁	鏡の前に立つと、自分の姿がいろいろな形に変形して見え、鏡の不思議な世界を楽しむことができる装置。	エーパスケット (ペルスニーの定理体験装置)	下からの風を調整してピンポン玉を持ち上げ、ハンドルを越えてゴールに運ぶことによって、空気の流れの不思議を体験することができる。
不思議な風	パイプから送られてくる空気を使ってボールを空中に静止させる不思議な体験をすることができる。	リサーチュ図形 体験装置	振り子を動かし、平面上にその軌跡を磁気ペンで描き、振り子の運動について体験することができる。
風洞実験装置	風洞実験装置の中の飛行機模型を風で浮上させ、煙の流れを使って風による揚力の発生メカニズムを観測できる。一般風洞実験もできる。	回転鉄棒マン	タイミングよく振り子を動かすことによって、ロボットを鉄棒で回転させる。コイルに電流が流れるとき電磁石ができることが体験できる。
メロディーパイプ	長さや太さの違うパイプに耳をあて、音の違いを楽しむことができる。	ロボット実験室	ハンドルを回し発電し、ロボットを起き上がらせる。ハンドルを回すことによって電気を起こす体験ができる。
リニアモーター	リニアモーターカーの模型により、リニアモーターの駆動原理を観察体験できる。	無人の館	無人の家の電灯をすぐに消すゲームを通して、エネルギー資源の大切さを体験できる。
VICS体験 シミュレーター	「VICS情報」搭載のカーナビを利用してドライブ体験ができる装置。	ボールレース	経路が異なる3つのボールを同じ高さから同時にスタートさせ、斜面を転がしてどれが一番早くゴールに到達するかを観察できる。
不思議なたまご	たまごが回るふしきを通じて交流モーターの原理を学習できる装置。	大型竹とんぼ	ハンドルを回し、おもりを一番上まで持ち上げ、ボタンを押しておもりを落とすると竹とんぼが回転し、竹とんぼに揚力が働き高く上に上げることができる。

※令和4年度はインタラクティブ体験装置を導入予定

団体利用 Group

科学技術体験センターでは、平日で学校利用事業のない日に限定し、団体での体験を実施しています。

団体利用を実施する場合、希望する団体と、日程の調整やメニューの決定について、事前に指導主事との打合せが必要となります。体験の所要時間はどのメニューも50分となり、体験できる時間帯は午前9時30分から11時までを基本としています。それ以外の時間での体験については、事前に調整を行い実施しています。

＜参考：例年実施している団体の体験メニュー＞

メニュー	内容	材料費	利用定員	備考
浮沈子を作ろう	水の中で、浮いたり沈んだりする不思議なおもちゃを作ります。	20円	114人まで	
回して遊ぼう	割り箸をこするとはねがくるくる回る不思議なおもちゃを作ります。	20円	114人まで	
ブラックスライムを作ろう	2つのものを混ぜると新しい性質があらわされることを利用してスライムを作ります。	30円	128人まで	
ふわふわボールを作ろう	空気でボールが浮き上がる'util化したおもちゃを作ります。	20円	60人まで	
地球と月	日によって月の形が変わって見える理由を探り、地球のまわりを月が形を変えながら回って見えるおもちゃを作ります。	20円	114人まで	
炎色反応の不思議	物が燃えるとき、含まれる成分によって、炎の色に違いが見られることを体験します	10円	128人まで	※対象 小学5年生以上
シャボン膜の秘密	シャボン液やシャボン玉の膜に隠された秘密を探る実験を行います。	10円	128人まで	※対象 小学5年生以上
不思議なふりこを作ろう	ひもの長さが違う3つの振り子のうち、動かしたいものだけを動かせる不思議な振り子を作ります。	30円	114人まで	※対象 小学5年生以上

ミラクル友の会 circle of MIRACLE

実験・工作など越谷市科学技術体験センターの事業に興味・関心をもった人の集まりとして位置づけています。会員には、各種事業の案内等を電子メール等で送付するほか、講座の先行予約や「ミラクル友の会」会員向けの科学館・研究所等の見学会も実施しています。(会員数 164 人:2022 年 4 月 1 日現在)

基本情報 Basic information

(1)名 称 越谷市科学技術体験センター Koshigaya Science and Technology Museum (愛称:ミラクル MIRACLE)

(2)所在地 越谷市新越谷一丁目59番地

(3)敷地面積 2, 220. 21m²

(4)建築面積 1, 186. 41m²

(5)延床面積 3, 644. 33m²

(6)構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上5階建

(7)主な室名

1階 (1, 099. 50m²)

エントランスホール、工作室1、工作室2、工作準備室、研究室1、教材開発室、事務室

2階 (1, 083. 02m²)

体験装置設置スペース(科学のバザール)、レクチャー室、サイエンスプレイルーム、情報コーナー、資料室

3階 (1, 034. 71m²)

実験室1、実験室2、実験準備室、サウンドラボ、暗室、研究室2、ワークショップスペース、ワークショップ準備室

4階 (388. 92m²)

多目的ホール

5階 (38. 18m²)

調整室

(8)職員体制 所長 1名、職員 5名(行政 3名、指導主事 2名)、会計年度任用職員 4名

科学教育指導員 8名

越谷市施設管理公社職員 14名 (施設管理公社職員 1名、嘱託 3名、臨時職員 10名)

<整備の経緯>

補助金:生活・地域科学技術研究施設整備費補助金(科学技術庁)

平成 8 年度～9 年度 文部省から「科学技術・理科教育推進モデル事業」の地域指定を受ける。

平成 9 年 5 月 市西部における区画整理事業の中心施設として、先端科学技術体験センターの建設に向け、越谷市先端科学技術体験センター建設推進委員会を設置する。

※建設推進委員会では、越谷市先端科学技術体験センターは青少年の理科離れ、科学技術離れが指摘されているなか、観察・実験など五感を使った最先端の科学技術の体験を通して、青少年の理科や科学技術への興味・関心や、科学する心を喚起し、科学的素養を身につけさせる学習の場、体験の場を整備し、21世紀を担う創造的人材の育成を図る広域的拠点基地と位置付け建設を推進することとした。

平成 9 年 8 月 4 日～平成 10 年 3 月 31 日 科学技術庁と建設に向けた協議を行う。

平成 11 年 5 月 21 日 着工

平成 12 年 7 月 30 日 竣工

平成 13 年 4 月 25 日 竣工式典

平成 13 年 5 月 3 日 開館

〈参考〉 越谷市科学体験センター年度別入館者数

開館:平成 13(2001)年 5 月 3 日

年 度	年間来場者数(人)	累計来場者数(人)
平成13年度(2001)	123,284	123,284
平成14年度(2002)	130,730	254,014
平成15年度(2003)	138,525	392,539
平成16年度(2004)	140,860	533,399
平成17年度(2005)	133,490	666,889
平成18年度(2006)	133,918	800,807
平成19年度(2007)	142,425	943,232
平成20年度(2008)	142,811	1,086,043
	8月19日 100万人達成	
平成21年度(2009)	148,260	1,234,303
平成22年度(2010)	154,430	1,388,733
平成23年度(2011)	173,120	1,561,853
平成24年度(2012)	166,645	1,728,498
平成25年度(2013)	165,010	1,893,508
平成26年度(2014)	181,587	2,075,095
	10月11日 200万人達成	
平成27年度(2015)	196,634	2,271,729
平成28年度(2016)	201,138	2,472,867
平成29年度(2017)	204,773	2,677,640
平成30年度(2018)	204,557	2,882,197
令和元年度(2019)	186,932	3,069,129
	11月2日 300万人達成	
令和2年度(2020)※	44,813	3,113,942
令和3年度(2021)	65,979	3,179,921

※新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言に伴う臨時休館による来館者数の減少

臨時休館期間:令和2年3月28日～6月14日/令和2年12月26日～令和3年3月21日

開館日数 178日

100万人達成:平成 20(2008)年 8月 19 日(開館から 7 年)

200万人達成:平成 26(2014)年 10月 11 日(開館から 13 年 100万人達成から 6 年)

300万人達成:令和 1(2019)年 11月 2 日(開館から 18 年 200万人達成から 5 年)

〈入館方法〉

入館者は受付で入館カードを必ず記載してもらう。受付窓口にはアクリル板を設置。窓口に行列ができる場合は最低 1m をあけて並ぶ。

Memo